基本方針

鼎の力興隆委員会

委員長　國武 勝一郎

　これまで鳥栖ＪＣは、クロスロード地域の発展を目指し、久留米ＪＣ、みいＪＣと交流や連携を行ってきましたが、未だこの地域のあるべき姿が３ＬＯＭ間において共有できているとは言えません。この地域が九州全体の発展に寄与できる中核都市になる為、３ＬＯＭ間で九州全体を視野に入れたまちづくりの意識の共有や連携を行い、市民や行政に対しクロスロード地域の在り方を発信することで､誇りを持ち未来を切り拓く必要があります。

　まずは、クロスロード地域が県境を越えた連携による中核都市を実現することにより、九州において大きな影響を与え得る重要な地域となる可能性のある事を認識する為に、本年度は、３ＬＯＭの多くのメンバーが関わりあえる交流事業を行い、この地域の目指す将来像を共有し、地域住民に対して発信する礎となる為の相互理解に努めます。そして、株式会社サガン・ドリームスとのサガン鳥栖ブランディング協定を継続し、強固な協力体制のもと、「サガン鳥栖」を核とするサッカー文化の浸透に取り組みます。また、これまで鳥栖市、三養基地区の子ども達を対象に行ってきた運動を、久留米市、小郡市の住民や、子ども達を巻き込んだ運動とする事で、県境を越えて「サガン鳥栖」をクロスロード地域のシンボルへと昇華させ、この地域の住民に対して一体感や誇りを醸成します。さらに、３ＬＯＭ連携や県境を越えた運動を行うためにも、これまで県境や行政の枠組みに捉われずにこの地域に対して運動を行ってきた｢わがまちクロスロード協議会｣との連携を深め、九州の発展に大きな影響を与え得るこの地域の在り方や可能性を共に発信して行きます。

　「誇りを持ち未来を切り拓く挑戦者」として、この地のＪＡＹＣＥＥが行政の枠や県境に捉われず強固な連携のもと運動を発信し、地域住民のクロスロードに対する意識を高めることで､九州全体の発展に寄与できる九州の中核を担う力強い地域の創造を目指します。

＜職務分掌＞

１．３ＬＯＭ交流事業・３ＬＯＭ発信事業

２．サッカー文化の取り組み

３.「わがまちクロスロード協議会」との連携